

演習4-6 探索(サーチ)⑥ (オプション)

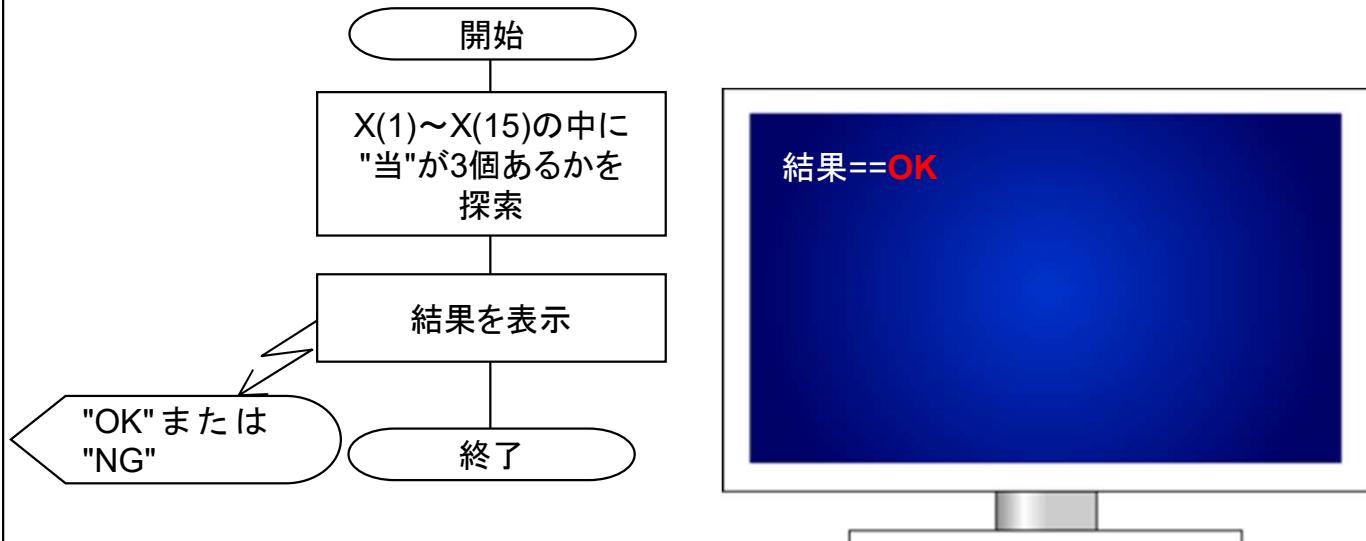
【問題】

文字が入力済みの配列 X(1)～X(15)があり、配列の中に"当"が1～3個入力されています。"当"が3個必要なので、3個見つかった場合は“OK”を、2個以下しか見つからなかった場合は“NG”を表示します。

フローチャートを作成してください。

【概要図】

【結果イメージ】



【データ領域】

"A"	"当"	"Y"	"U"	"R"	"当"	"M"	"F"	"L"	"Q"	"S"	"P"	"T"	"当"	"J"
X(1)	X(2)	X(3)	X(4)	X(5)	X(6)	X(7)	X(8)	X(9)	X(10)	X(11)	X(12)	X(13)	X(14)	X(15)

W

R

i

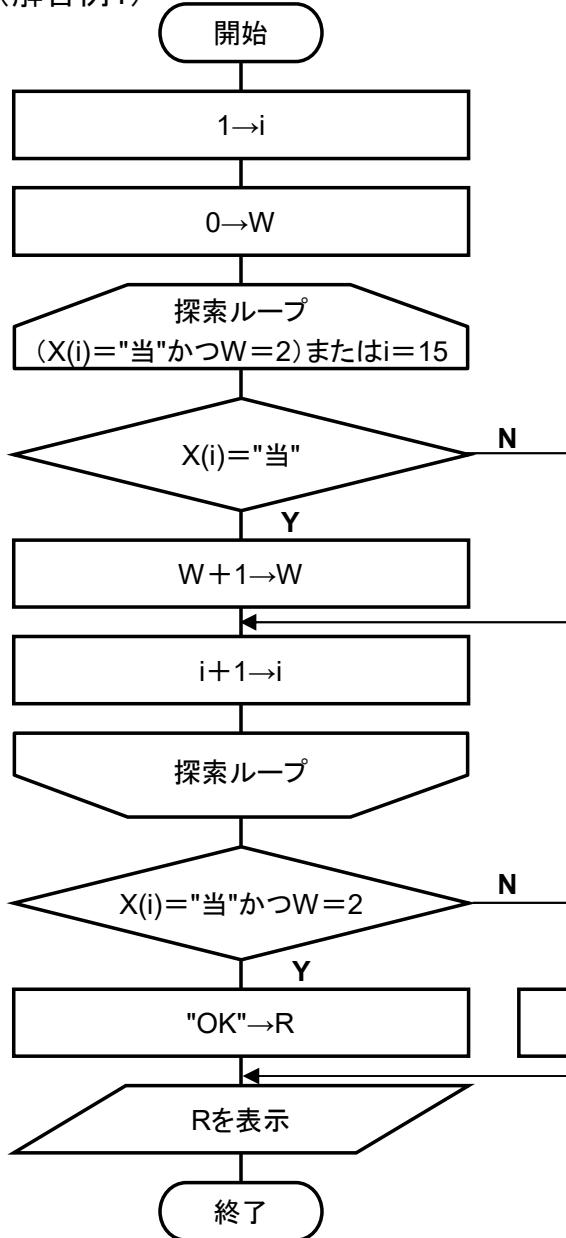
X(1)～X(15) : 入力済みの配列
W : "当"の個数を数える領域
R : 結果を代入する領域
i : 添字領域

【補足】

※入力・表示・印刷のレイアウトは処理に含みません。

【フローチャート】

(解答例1)



(X(i)=="当"かつW=2)またはi=15

① ②

: ① X(i)に"当"が入力されている かつ、今までに"当"が
2個見つかっているとき
または
② 配列の最後のとき、ループを抜ける

X(i)=="当"かつW=2
: X(i)に"当"が入力されている
かつ、今までに"当"が2個見つかっているか判断する

(解答例2)のように
探索ループの条件: W=3またはi>15と
探索ループを抜けたときの判断の条件: W=3も可。
ただし、X(15)が"当"かの判断をループを抜けて行う
(解答例1)の方が、ループ回数が1回少ないため、効率がよい。

(解答例2)

